

ニューヨーク補習授業校

補習校だより

平成22年 1月号
1/23/10 発行
56 Harrison Street #204
New Rochelle NY 10801
914 (636) 3770

校長室の窓から

校長 中村 衛

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。子どもたちとともに、保護者の皆様もお健やかに新年をお迎えできたことと存じます。旧年中は本校の教育活動に向けて、保護者の皆様から協力を承り、ありがとうございました。

今年も教職員は力を合わせ、子どもたちが、「学校が楽しい」ものとなるよう励んで参りますので、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

さて、昨年のクリスマス前後からニューヨークも雪が降り寒くなりました。寒くなってくると予想されるのが、臨時休校や授業カットです。勿論、雪だけではなく、去年のように新型インフルエンザで、臨時に休校措置を取らなければならないときがありますが、それらの措置には、予想が困難なものと、ある程度の予想ができるものがあります。ある程度の予想ができるものについては、前日までに、手紙や HP でお知らせできますが、その中には、現段階ではそれ以上の決定は様子を見ないとわからないものがあります。

授業時間を確保したいため、ぎりぎりまで状況を見極めるのですが、いずれにせよ補習授業校では、現地校のようにテレビやラジオなどの媒体では連絡できませんので、学校の HP や連絡網で流すしか今のところ方法がありません。その際には緊急連絡網を使用しますので、保護者の皆様には、今一度、その必要性を再認識していただき、スムーズに連絡網がまわるよう、連絡先の確認やいつでも連絡ができるよう、その日の行動には注意をしていただきたいと思います。

前日に連絡網をまわし、当日は、HPで各自見ていくということなど、保護者の方でも話し合われたところもあるようですので、もう少し、ご意見をお聞きし、検討したいと思いますが、現段階では、既に配布しています「雪などによる休校措置について」を基本としていますので、よろしく願いいたします。補習授業校、借用校という物理的に制限された中での措置ですので、保護者の協力を得ずには連絡網がまわらないことを理解していただきたいと思います。

また、休校措置をとった場合は、既に別紙にて連絡済みですが、LI校、WT校幼初等部においては、自宅で学習できるよう課題学習を設定します。しかし、課題によっては、早く終わる場合や、通信網が不通になることも予想されますので、ご家庭でも何か用意されるといいと思われます。今までできなかったところや、苦手なところを復習するのもいいですが、その他に読書をするのも1つの方法です。

でも、こんな時に限って、本を借りていなかったり、既に読み終えてあったりすることもあります。また図書館に出かけようにも、そのような状況ではない場合もあります。

そんなときにお薦めがあります。

インターネットの利用です。

有名なものに「青空文庫」(<http://www.aozora.gr.jp>)というサイトがあります。

このサイトには、著作権の切れた昔の名作が数多く登録されており無料で読むことができます。

児童書としては530冊余りあり、児童文学で有名な「新美 南吉」さんの本は63冊登録されています。教科書には「ごん狐」が載っていますが、その他の作品も子どもたちには大変良い作品ばかりです。

また、「青空文庫」をパソコンで縦書きで本のように読むための「青空文庫リーダー」と呼ばれるソフトも無料で数多くあります。

これらを活用すれば、自宅で様々な文学作品に親しめると思います。余談になりますが、日本の小説は約3000冊登録されています。

是非ご利用ください。

硬筆コンクールの開催

今年で34回目となる硬筆コンクール。今年も児童生徒たちのすばらしい作品が多数集まってきました。入選作品については、1月20日夕方から2月4日午後3時までの間、マンハッタン紀伊国屋書店にて展示されています。近くに行かれる際はぜひ立ち寄ってご覧下さい。



各地区校でもちつき行事

WT校では、12月19日に幼児部がもちつきを行いました。また、LI校では、1月9日にもちつき行事が行われました。早くから保護者の方々に準備をしていただき、子どもたちが杵の重さを実感しながら、もちつきを体験することができました。日本でも杵と臼を使ってもちつきを行う家庭がほとんどない中、毎年補習校の行事で伝統的な「もちつき」を感じることができるのは幸せなことです。つきたてのおもちを笑顔でほおばる子どもたちが印象的でした。「よいしょ!」「よいしょ!」と友だちを応援したり、お互いのリズムを合わせたりした心地よさを忘れないで欲しいと思います。保護者の皆様には、準備から片づけまで大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

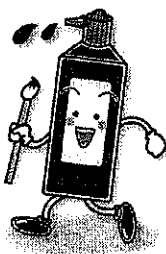


各地区校で書き初め

各地区校において1月9日から1月23日にかけて書き初め授業・書き初め大会が開かれています。初等部3年生から高等部までの児童生徒たちが新年の思いを込めて、熱心に書き上げました。



普段から書道に慣れ親しんでいない子どもが多いだけに、筆の持ち方、紙の折り方、片づけ方などの要領がなかなかつかめずに四苦八苦している様子も見られましたが、この書き初めは、日本の伝統文化に触れる良い機会となっています。子どもたちは手本を見ながら



真剣に書き初めに取り組みました。

当日はボランティアでご指導・ご支援に加わって下さった保護者の方もたくさんいらっしゃり、子どもたちもたいへん喜んで活動していました。ご協力本当にありがとうございました。

こども絵画コンクール(通称:住友絵画コンクール)結果発表

今年度第33回を迎えたこども絵画コンクールの結果が届きました。今年度の本校応募総数は342点、うち校内入選した19点を全国審査会へ届けたところ、石神 慎也さん(LI校初2)、加藤 舞さん(LI校中3)が銀賞、グレイ ホープさん(WT校初5)が銅賞をそれぞれ受賞しました。石神さん、加藤さんの作品は3月12日から4月12日までルーブル美術館に展示されるそうです。応募者一人ひとりに参加賞も頂きました。たくさんのご応募ありがとうございました。

今後の予定

授業日(回)	LI校	WT校	A校
1/23 (38)	漢字検定		
	初等部書初大会	※職員会議④	
1/30 (39)	節分行事		
	※職員会議④	(雪対策時間)	百人一首大会
2/6 (40)			
		(雪対策時間)	※職員会議④
2/13 (41)	※運営協議会(LI)		
		(雪対策時間)	※地区主任会⑤
2/20 (42)			
		(雪対策時間)	

(※は先生方の打ち合わせ)